

資生堂ジャパン、札幌市と「さっぽろウェルネスパートナー協定」を締結

資生堂ジャパン株式会社は、札幌市と「さっぽろウェルネスパートナー協定」を2024年9月5日(木)に締結しました。本協定は両者が連携し、「化粧のちから」を通じて、札幌市民のウェルネス(健康寿命の延伸)に向けた取り組みを推進することを目的に定めたものです。

背景

資生堂は、企業使命「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(美の力でよりよい世界を)」のもと、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)を経営戦略の柱と位置づけ、多様な美の価値観の啓発や、ジェンダー平等のための教育支援などを積極的に実践しています。

資生堂の研究では、とりわけ高齢者が化粧をすることによって表情が明るくなるだけでなく、「認知症の周辺症状が緩和される」「要介護者のADL(日常生活動作)※が向上する」といった効果が期待でき、高齢者のQOL(クオリティーオブライフ=生活の質)の向上に役立つこともわかってきました。

資生堂では、化粧のちからで介護予防をする「いきいき美容教室」や「ADL向上のための整容講座」、がん外見ケアセミナーや視覚障がい者向けの「ガイドメイクセミナー」など、さまざまな対象者や目的に応じてQOL向上をサポートする「資生堂ライフクオリティービューティーセミナー」を積極的に実施し、誰もが自分らしくいきいきと過ごせる社会の実現を目指しています。

※ADL(Activities of Daily Living): 食事、排泄、着脱衣、入浴、移動など、日常の生活を送るために必要な基本動作

連携協定の目的

この度、当社と連携協定の締結に至った札幌市は、「誰もが幸せを感じながら生活し、生涯現役として活躍できること。身体的・精神的・社会的に健康であること」を「ウェルネス」と定め、市民の健康寿命の延伸に関する取り組みを積極的に展開しています。本協定を通じ、当社と札幌市の両者が今後、健康づくりに関する啓発・情報発信など、さまざまな面で連携することにより、市民のより一層の健康的な生活の実現を図ることを目指します。

【資生堂ジャパン株式会社と札幌市との連携・協力事項】

- 札幌市民の健康寿命の延伸に資する取組
- 健康寿命延伸に取り組む札幌市内の企業・団体の活動の促進に資する取組
- 札幌市健康づくり基本計画「健康さっぽろ21」の推進に資する取組

地方自治体との共同取り組みについて

山形市との「健康の保持・増進に関する協定」(2023年8月締結)、栃木県との「がん対策に係る連携協定」(2023年9月締結)など、当社はこれまでも地方自治体の社会課題解決に向けて協働で取り組みを実施してきました。今後も引き続き、本業である「美の力」を通じた活動により、すべての人々が自分らしく暮らせる包摂性豊かな社会づくりに貢献していきます。